

【面接カード作成に当たっての留意事項】

申込時に警察職員又は小中学校職員を第2志望とした者は、第1志望（職員）と第2志望の両方を選択する。

例：第2志望を警察職員とした場合

職員 警察職員 小中学校職員

住所は省略せずに入力する。
日中連絡が取れる電話番号も必ず入力すること（携帯可）。

現在在学中の者は、卒業見込の時期までの期間を入力する。

例：2020年4月に入学し、
2024年3月末に卒業見込の者
「2020・4～2024・3」

他の公務員試験や民間企業等の併願状況について、該当する項目を選択し、〔 〕内には現在の状況を入力する。

既に不合格が判明している場合は入力不要。

例：「国家一般職最終合格」、「〇〇市1次結果待ち」など

既往症などの参考事項や、口述考査（面接）を実施する上で配慮を希望する事項（例：難聴のため小さな声が聞き取りにくい。足のケガのため膝を曲げられないなど）があれば入力する。

該当ない場合は空欄とせず、「なし」と入力する。

面接カード

選考の種類	<input type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 警察職員 <input type="checkbox"/> 小中学校職員			選考区分	事務	受験番号		
(フリガナ)				生年月日	年 月 日生	性別	<input type="checkbox"/> 男	<input type="checkbox"/> 女
氏名				(来年4月1日現在満 歳)		(任意)		
現住所	〒 -			現住所以外連絡先	(市区町村名まで)			
電話番号	() - (日本連絡が取れる番号)							
最終学歴	<input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 短大・高专 <input type="checkbox"/> 高校 <input type="checkbox"/> 中学							
修学区分	<input type="checkbox"/> 卒業・修了 <input type="checkbox"/> 中退 <input type="checkbox"/> 在学中(学年)							
在学期間(年・月)	. ~ .		学部・学科・課程名(学校名は記載しない)					
最終学歴後の経歴	期間(年・月)	勤務先等の名称	所在地(市区町村名まで)	職務等の内容				
	. ~ .	現在						
	. ~ .	その前						
	. ~ .	その前						
併願状況	<input type="checkbox"/> 国家公務員〔 〕 <input type="checkbox"/> 地方公務員〔 〕 <input type="checkbox"/> 民間企業 <input type="checkbox"/> 団体職員 <input type="checkbox"/> 大学(院)進学等 <input type="checkbox"/> なし							
趣味・特技				資格・免許				
特記事項								
志望理由※								
あなたがこれまでに特に力を注いだこととその成果※								
公務員として働く心構え※								

様式中の年は全て西暦で入力する。

様式中の「」欄は、該当する項目について、リストからを選択する（手書きの場合は、・・のように記入する。）。

現住所以外の連絡先があれば、市区町村名まで入力する。
該当ない場合は空欄とせず、「なし」と入力する。

2024年4月時点で在学中の場合は「在学中」を選択し、その時点の学年を入力する。

職歴がある場合に入力する（6か月未満のもの又は学生時代のアルバイトは入力不要）。

現在無職（在学中を除く。）の場合は、「現在」欄は無職と入力する。無職となる前に職歴がある場合は、「その前」欄に入力する。

専門学校（予備校を含む。）に通学している場合、「職務等の内容」欄は「通学（コース名）」と入力する。

学校名を容易に連想させるような記述は避けること。
例：早慶戦、東京6大学野球

※の入力欄は、文字の大きさ14ポイント程度、180字程度